

酒類の保存のためアルコール等を加えることの承認申請書

収受印

整理番号 ※

2
通
提
出

令和 年 月 日	申請者 税務署長 殿	(住所) 〒	(電話)
		(フリガナ) (氏名又は名称及び代表者氏名)	局 番
		(法人番号)	<small>税務署提出用2通のうち1通のみに記載してください。</small> <small>個人の方は、個人番号の記載は不要です。</small>

下記事項について承認を受けたいので、酒税法施行令第50条第5項の規定により申請します。

記

申請事項	酒類の保存のためアルコール等を加えること。
根拠条文	酒税法第43条第1項第6号
申請の具体的内容	
申請理由	
行為年月日	令和 年 月 日
行為場所及び名称	

※ 第 号
令和 年 月 日
税務署長 ④

酒税法第43条第1項第6号の規定により上記の申請のとおり承認します。

※ 税務署処理欄	番号確認	入力年月日	担当者
----------	------	-------	-----

酒類の保存のためアルコール等を加えることの承認申請書（CC1-5424）の記載要領

- 1 この申請書は、酒税法第43条第1項第6号《混和承認》の規定により、酒類の保存のため酒類にアルコール又は焼酎（酒税法施行令第2条に定めるものに限る。以下同じ。）を混和しようとする場合に、2通提出してください。
- 2 「申請の具体的内容」欄には、次の事項を記載してください。
 - (1) 保存する酒類の品目別、数量、アルコール分、エキス分及びアルコール分の総量
 - (2) 混和するアルコール並びに焼酎別の数量、アルコール分及びアルコール分の総量
 - (3) 混和後の酒類の予定数量、アルコール分、エキス分及びアルコール分の総量
 - (4) 混和後の酒類のアルコール分の総量に対する混和アルコール並びに焼酎のアルコール分の総量の比率
- 3 ※印欄は記載しないでください。